

令和2年度 漏水調査及び修繕(実務)研修《1.5日間コース》

月日	時間	科目
第1日目 (開催期日は下記参照)	12:30~12:50	受付 【場所：中村ウォータープラザ1階会議室】
	12:50~13:00	開講式・オリエンテーション
	13:00~13:50	漏水防止対策の概要 横浜市の漏水防止対策への取組や、漏水防止の必要性、発生要因、給水量の分析等、漏水防止対策について学びます。
		漏水調査の概要 漏水調査手法や漏水調査機器の使用方法等、漏水調査方法を効率的に行う方法について学びます。
	15:00~16:30	漏水調査実技 【場所：中村管路研修施設】 ・音聴棒による漏水音の捕捉方法 ・漏水探知器の操作及び漏水音の捕捉方法 ・相関式漏水探知器の操作及び漏水箇所特定方法 各種機器を用い、漏水箇所の特定及び操作方法を実技により学びます。
第2日目 (開催期日は下記参照)	9:30~16:00 ※昼休み休憩1時間を含む	【場所 中村管路研修施設】 漏水修理実技 ① ・配水管修繕 (漏水防止金具取付体験等) 管路研修施設にて、口径 100 mm漏水修理や、消火栓補修弁の修理等を実技により体験していただきます。
		漏水修理実技 ② ・給水管修繕 (圧着機実習・凍結工法等) 配管技能を有し、経験や指導力等に優れた横浜市水道局認定のテクニカルエキスパート (TE) やテクニカルメンバー (TM) が管路研修施設にて、口径 50 mm以下の漏水修理で止水栓等が無く止水不能時に、圧着機を使用した凍結工法による漏水修理を実技により体験していただきます。
		閉講式

※1日目と2日目のスタート時間が異なるのでご注意ください。

目的 本研修会は、横浜市水道局の管路研修施設等を利用して、各種漏水探知機器による漏水音の捕捉技術や配水管・給水管修繕に関わる技術を実際に体験し修得するとともに、漏水防止に関する基礎知識、横浜市の漏水防止対策の実例など、漏水調査・修繕実務に必要な知識を身につけていただくことを目的とします。

研修対象 民間企業初級技術者及び水道事業体技術系初級職員

定員 20名

開催期日及び研修会場	開催期日	研修会場
	(前期) 6月24日、25日	横浜市水道局中村ウォータープラザ 横浜市水道局管路研修施設 (中村ウォータープラザ内)
	(後期) 9月30日、10月1日	横浜市水道局中村ウォータープラザ 横浜市水道局管路研修施設 (中村ウォータープラザ内)

受講料 1名 33,700円 (消費税込み)

その他 両日とも、作業服 (必ず長袖)・安全靴 (半長靴が望ましい) を持参してください。
軍手・ヘルメットは主催者側で用意します。

講師 横浜市水道局職員

アクセス 中村ウォータープラザへは公共交通機関をご利用の上お越してください。(マイカーでの来場はできません。)